

# Smiles For All

児童指導だより No.3 R5.6.30

## 令和5年度いじめ防止サミット (なかむらサミット2023)

先日、学校評議員さんを学校にお迎えして、いじめ防止サミット（なかむらサミット2023）を行いました。昨年度の出来事をもとに、「いじめのある中村小をどう思うか。」「みんなが仲良く楽しく生活するためにはどうしたらよいか。」を、各クラスで話し合いました。子どもたちは、お互いに楽しく過ごせる中村小学校（Smiles for all）にするために一人一人がどのように行動すればよいかを考えました。そして、各学級で考えたことを、いじめ防止の宣言文として、いじめ防止サミットで発表しました。サミットを行うことで、いじめ防止に向けてすべての学級が同じ考えを共有し、一人一人が行動に移すことが大切です。各学級の宣言文を掲載しましたので、御家庭でお読みいただき、話題にしていだければ幸いです。

### (1) 各学級のいじめ防止宣言文

1年1組	みんなが楽しくなかよく生活できるように、2つのやくそくをきめました。 1つめは、「いらいらしたら、だれかにそうだん。」 2つめは、「いやなことをしたら、すぐごめんなさい。」です。
1年2組	みんなが楽しくなかよく生活するために、 ◎いやなことをしてしまっても、すぐに、「ごめんね。」が言えること。 ◎あいてのきもちをかんがえて、ことばでつたえあうこと。 ◎あいてのはなしを、さいごまできくこと。 ◎ともだちのいいところを見つけること。 が、たいせつだとかんがえました。
2年1組	なかよくいじめのない学校にするためのあいことばを考えました。 「なかよく やさしく たすけ合い かんしゃの気もちをもちましよう。」 です。あかるい中村小にしたいです。
2年2組	みんなが楽しくなかよく生活するために、大切なことは、 1つ目は、だれもがやさしい心を持ち、あい手の気もちを考えることです。 2つ目は、いのちにかかわることだと思って、せきにんをもって行どうすること です。
3年1組	なかよく楽しく助け合い、いじめのない学校生活のために、相手の気持ちを考えて、思いやりをもつ。
3年2組	一人一人が友だちのこと、中村小のことを考えて行動する。一人一人が中村小のじどうだから、友だちや中村小のことを思って行動すれば、いじめがなくなると 思います。
3年3組	たきりよく 「みんなの他喜力で、みんなを笑顔にする。」です。 学校生活の中で、中村小の一人ひとりが、まわりの友だちが喜ぶ行動を心がければ、「ありがとう。」の言葉が増え、学校中に笑顔が増えると考えました。中村小にたくさんの笑顔が広がるように、中村小全員で他喜力を高めていきたいです。
4年1組	相手の気持ちを考えて行動し、なかよく助け合う。いやなことを言ったり、やったりしてしまったら、すぐに心からあやまることが大切。こうして生活することで、きずなを強くしていきたいです。

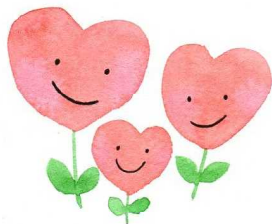
裏面もあります。お読みください。

4年2組	中村小のみんなが楽しくなかよく生活するために、相手の気持ちを考えて行動していきます。もしも、相手を嫌な気持ちにさせてしまったら、素直に謝り、今後どうするかを考えていきます。
5年1組	友だちをたくさん作り、友だちを大切にして、友情を深めていくとよいとみんなで考えました。そのために、友だちと話すときの言葉に気をつけて、礼儀正しくかかわる。相手がどう思うか考えてから行動する。悪いことをしたらすぐにあやまり、ゆるすようにする。これらのことを意識して、友だちとなかよく楽しい学校生活がおくれるようにしたいです。
5年2組	みんなが楽しく、仲良く生活する中村小学校にするために、わたしたちが考えたことは、大きく分けて3つあります。 1つ目は、日頃から友だちの気持ちを考え、友達のいいところをたくさん見つけてたくさんほめることです。 2つ目は、だれか一人を「敵」にして悪口を言ったり、仲間外れにしたりしないで、中村小の全員が「仲間」だと思って生活することです。 3つ目は、自分の悪いところは正直に直して、いいところをもっと伸ばし、小さいいじめでも先生や大人に相談することです。
5年3組	いじめがある学校は、クラスが暗くなったり、いじめに関わっていない人も悲しい気持ちになったりするという意見がたくさん出ました。みんなが楽しくなかよく生活するには、3つの提案があります。 1つ目は、みんな平等に接することです。相手の気持ちを考え、仲間外れをしないことが大切だと思います。 2つ目は、自分がされていやなことはしないことです。 3つ目は、悪い事をしてしまった場合は、話し合っって仲直りすることです。ごめんねの一言で、心のわだかまりをすっきりさせることが大切だと思います。これからは、相手の気持ちをよく考えて、みんななかよくしていきたいです。
6年1組	一人一人の違いを受け入れ、相手の気持ちを考えた行動をしていきたいと思えます。もしもまちがえた行動をしてしまったら、素直に認め、正しい行動になおして、みんなでなかよく生活していきたいです。
6年2組	「相手の気持ちをよく考えて行動し、一人一人の個性を尊重すること。そして、自分の言葉や行動に責任をもつこと。」が大切だと考えました。いじめをしないさせないという思いを強くもって、だれもが助け合える学校、笑顔や明るいあいさが広がる学校にしていきたいです。
6年3組	「差別なく誰もが心から楽しめる学校」にするべきだと考えました。そのために、まず、わたしたち高学年が下級生の手本になる必要があると考えました。誰に対してもやさしい言葉かけをしたり、人の気持ちを考えた行動をしたりしている姿を積極的に見せていきたいです。みんなで助け合える中村小学校にしたいです。

## (2) その他

### いじめをおこなさないためにできること

- ・一人ぼっちの友だちを心配する。
- ・いい雰囲気をつくる。
- ・いじめは違法だから相談する。
- ・行動することが、友だちを救う。



P T A研修委員会では、来年の2月の教育講演会（2 / 1 4 授業参観と同じ日）で、ネットいじめの防止に向けた取組について研修する計画をしました。

ネットいじめやネットトラブルの未然防止を図るため、芳賀教育事務所と連携して研修を行います。ぜひ、御参加ください。

